

令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	新・湯治 NOZAWA ONSEN Stay【養生食発展事業】
事業主体 (連絡先)	一般社団法人 野沢温泉観光協会 長野県下高井郡野沢温泉村大字豊郷 9780-4
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり) (イ 農業の振興と農山村づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,193,510 円 (うち支援金 : 954,000 円)

事業内容

野沢温泉村の温泉や特産物を活用した「新・湯治 NOZAWA ONSEN Stay」事業を開始し、料理研究家の横山タカ子先生を講師に招き、野沢温泉村ならではの湯治スタイル「養生食」の講座を行い新たな旅スタイルの構築の足掛かりをつくってきました。2年目となる今年度は、「養生食」を、より発展的に発信するため、東洋医学(漢方)の考え方に着目し食品の持つ効能を知ったうえで調理する「養生郷土食」講座を行いました。



【料理講習会の様

【目標・ねらい】

- ① 新たな旅のスタイル発展型
- ② ツーリズム商品醸成
- ③ 地産地消の消費拡大
- ④ インバウンドコンテンツ作り

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

観光客数の増加へ繋げるために、まずは養生郷土食の導入事業所8事業所を目標に取り組みました。講習会参加者へのアンケートを実施し取り入れたいと回答が多いため事業所へ浸透したとは思われる。なるべく、どこの環境でも出来るようなレシピ、手間のかからないレシピなど、導入しやすい作り方にもこだわりました。宿泊施設から提供料理のマンネリ化や、新しい宿泊プランに入れるコンテンツになりそういため、養生食の取り入れを前向きに検討している方が多くみられました。

※自己評価【B】

【理由】

参加者からのアンケートで講習会のレシピを取り入れたいという意見が多いが、まだまだ導入ができていない事業者もあるので、この評価にしました。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

2年間講習会を開催し、地域での導入状況を一度整理する。その状況によって、改めて導入していない事業所への導入出来ない部分のヒアリングなどをし、地域のレシピとして浸透させていきたい。

導入している事業者には、導入レシピを事業者ごとにブラッシュアップしていただき、進化していただきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある